

平成24年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	高度人材の受入推進に必要な経費	担当部署	政策統括官(経済財政運営担当)	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度	担当課室	参事官(産業・雇用担当)	参事官 高橋淳			
会計区分	一般会計	施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第1項第1～3号	関係する計画、通知等	新成長戦略				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済成長のカギは人材であり、今、多くの国が高度人材を集めることにしのぎを削っている。我が国においても、能力に見合った高い処遇での人材誘致や、企業の幹部・基幹業務への登用を始め、より魅力的な雇用環境、生活環境の整備を早急に進め、高度人材の受入れの拡大に資するため、必要な施策等について検討する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・高度人材の範囲や企業における外国人活用の推進、教育や医療環境など外国人が住みやすい生活環境整備などを検討するため、有識者・労働界・産業界の代表者によって構成される「高度人材受入推進会議」を開催する。						
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	14	12	3	0	0
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0		
		計	14	12	3	0	0
	執行額	8	0	0			
	執行率(%)	57%	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	高度人材受入推進会議は、行政各部の施策の統一を図るために必要な企画・立案・総合調整の一環として開催されるものであり、特定の成果目標の値を決めて推進するものではないため、成果目標及び成果実績は設定せず。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	高度人材受入推進会議の開催	活動実績 (当初見込み)	回	3 (1～10)	0 (1～10)	0 (1～10)	— —
単位当たりコスト		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	高度人材の受入の受入れの拡大については、「新成長戦略」にも掲げられるなど、国として推進する重要な事業として位置付けられている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	高度人材受入推進会議については、平成23年10月に廃止されたため、結果的に23年度中に開催実績がなく、23年度の執行はなかった。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	×	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	・高度人材受入推進会議については、平成23年10月の国家戦略会議の開催に伴う会議の見直しにより廃止されることとなったため、平成24年度については、推進会議の開催に係る経費について予算要求は行わなかった。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	今後の関係施策の推進に資するよう、事業の成果について適切に検証すべき。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）		
現状通り	本事業は、23年度限りの事業である。		
	補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0030	平成23年行政事業レビュー	0022